

【神界の地獄とは】

- 5 神界で邪な心を起こしたり、罪を犯した御神霊が、裁きを受ける場所です。神と云えども罪を犯せば、神界の地獄に落とされてしまうのです。
- 各地にある神社の敷地内や、位山の山頂にある天の岩戸に封印されています。位山山頂の天の岩戸とは、神界の刑務所のことです。
- 10 本来の神格が高く、強い霊力を持った御神霊は、神界の地獄に落ちても(悪い方向に)強い霊力を発揮します。
- 氏神様は大抵、夫婦揃って神界の地獄に落とされています。 《氏神＝地域を守る神》

【神界の地獄に落ちた御神霊】

- 20 比較的罪の軽い方は、少しだけ行動を起こすことが出来ますが、思い通りに活動が出来ない状態です。
- 特に凶悪な御神霊は、国津神の親の代によって位山山頂にある天の岩戸の奥にある岩に身動きが出来ない状態で封印されています。 《奥にある岩＝特別刑務所》
- 25 ある宗教団体では、人間が正神の神々を天の岩戸に押し込めた(封印した)と言っていますが、神界で一番下の現津神と人間の霊力の差は1000倍もありますから、人間の力で神を封印することは不可能です。
仮に人間を1万人集めたとしても、神を封印する方法が解る人間は存在しないので霊力に関係なく人間の力で神を封印することは出来ないのです。
- 30 霊格が高い御神霊の分魂が入っている人間(神の魂を持った人間)には、本体の御神霊と過去に争って敵対している御神霊が、自分の子供の御神霊や因縁のある人霊に指揮したり、自分で直接攻撃をしたりして、大きな障りをもたらしています。
但し、神の魂を持った人間が本来の霊格(神格)を取り戻すと、敵対している御神霊が攻撃しようとしても、影響を与える事が出来なくなります。
- 35 ★ 元の霊格(神格)を取り戻すということは、それだけ強い霊力の霊障を受けることとなりますが、自分の霊力も上がっているのですから、何も恐れることはありません。

『神』は、その者に耐えられない試練を与えることは無いのです。